



第 38 号

# 砂防トピックス 青森

青森県河川砂防課 編集・発行（令和元年 6 月）

## ～ 総合的な土砂災害対策の推進に向けて ～

昨年度より、県土整備部 河川砂防課長を務めております田中です。  
今年度も砂防行政について微力ながら精一杯努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

さて近年、全国的に頻発している集中豪雨、いわゆるゲリラ豪雨など、これまで経験したことのないような気象現象により、尊い人命や貴重な財産が失われています。なかでも、平成 30 年 7 月豪雨は、平成最大の人的被害が発生した広域災害となったほか、北海道胆振東部地震においても、大規模な土砂災害が発生しました。

このような中、本県の土砂災害危険箇所の整備率は、33.2%(H30 年度末)と未だ低く、今後も効率的かつ効果的に土砂災害ハード対策を進める必要があります。

また、本県ではソフト対策として土砂災害防止法の基礎調査についても積極的に進めており、平成 22 年度に指定・公表が完了し、昨年度から 3 巡目の調査に着手するなど警戒避難体制の整備の強化にも努めています。

今後も、ハード・ソフト一体となった総合的な土砂災害対策を、市町村と連携しながら推進して参ります。



河川砂防課長  
たなか かつひと  
田中 克人

## 砂防情報交換会を開催しました

本県の砂防関係事業では、技師級の担当職員が全体の約半数に迫るなど若年齢化が急速に進行しており、円滑に砂防事業を進めるためには砂防関係事業担当職員のスキルアップ・技術力向上が必要となっています。そのため、砂防事業初心者の知識・経験力アップをはじめ、既経験者も基本的事項・問題点を再認識する場として、平成 30 年度より砂防情報交換会を開催しました。

平成 30 年度の砂防情報交換会は、7 月・11 月の計 2 回開催し、砂防設計の基礎事項、砂防事業の事例発表、現場での砂防関係施設の点検演習を行いました。



砂防情報交換会開催状況（7 月開催）



砂防関係施設の点検演習状況（11 月開催）

## 6月は“土砂災害防止月間”です！

6月は「土砂災害防止月間」に定められています。

本県では、土砂災害に関する知識を深めるため、例年「土砂災害防止講演会」を開催しており、今年は6月28日に開催を予定しています。その他、広報誌への掲載や職員によるラジオ番組への生出演も予定しており、広く県民に情報発信することとしています。

他にも、川の防災と土砂災害に対する知識の習得、及び防災意識の向上を図る目的で、小学生を対象とした「川の防災安全教室」を平成26年度より開催しています。「川の防災安全教室」では土砂災害の種類や発生メカニズム、それらに対する具体的な対策を、模型や映像を用いて分かり易く説明し、「自分たちが住む地域ではどこが危険か」等、地域の実状を具体的に知ってもらう取組を進めており、今年度は弘前市の大和沢小学校で開催予定です。



H30年度の土砂災害防止講演会開催状況



「川の防災安全教室」東北町立天間東小学校

## 平成30年度 土砂災害防止に関する絵画・作文の紹介

青森県では土砂災害防止月間（6月1日～6月30日）における行事として、県内の小学生・中学生の皆さんに土砂災害及びその防止についての理解と関心を深めていただくために、「土砂災害防止に関する絵画・作文」を募集しております。平成30年度は、小中あわせて8校・58点の応募がありました。各賞の受賞者は下記のとおりです。

### ◇小学生 絵画の部

|         |               |    |                       |
|---------|---------------|----|-----------------------|
| 青森県最優秀賞 | 三沢市立岡三沢小学校 5年 | 堤  | セナ                    |
| 青森県優秀賞  | 八戸市立桔梗野小学校 1年 | 石塚 | <small>そうる</small> 魂  |
| 青森県入選   | 八戸市立桔梗野小学校 1年 | 高橋 | <small>みちか</small> 田花 |

### ◇中学生 絵画の部

|                        |               |    |                       |
|------------------------|---------------|----|-----------------------|
| 優秀賞（国土交通省事務次官賞）／青森県優秀賞 | むつ市立田名部中学校 2年 | 橋本 | <small>そう</small> 総   |
| 青森県最優秀賞                | むつ市立田名部中学校 1年 | 江畑 | <small>ここな</small> 心菜 |
| 青森県入選                  | 青森市立佃中学校 2年   | 伊藤 | <small>だいち</small> 大智 |

### ◇中学生 作文の部

|                        |              |    |     |
|------------------------|--------------|----|-----|
| 優秀賞（国土交通省事務次官賞）／青森県優秀賞 | 八戸市立豊崎中学校 1年 | 中村 | いぶき |
| 青森県入選（敬称略）             | 八戸市立島守中学校 1年 | 織田 | かれん |

※受賞作品※

青森県県土整備部河川砂防課ホームページから受賞作品をご覧ください。

[https://www.pref.aomori.lg.jp/kotsu/build/h30\\_doshagekkan\\_sakuhin.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/kotsu/build/h30_doshagekkan_sakuhin.html)



↑ 小学生絵画の部 最優秀賞



↑ 中学生絵画の部 優秀賞  
（国土交通省事務次官賞）



## 岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画（行動計画）を策定しました

国及び都道府県の砂防部局では、火山活動が活発で、火山活動による社会的影響の大きい火山において、いつどこで起こるか予測が難しい火山噴火に伴い発生する土砂災害に対して、緊急対策を迅速かつ効果的に実施し、被害をできるだけ軽減するために「火山噴火緊急減災対策砂防計画」の策定を進めております。

本県では、対象となる岩木山、八甲田山、十和田の3火山のうち、岩木山については、平成26年度に「火山噴火緊急減災対策砂防計画」の策定が完了しています。この岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画を受けて、平成30年度に県砂防部局として取るべき体制や対策内容などについてとりまとめた「岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画（行動計画）」を策定しました。

今後は、本行動計画に基づき、関係機関と調整等を進め、いつ起こるかかわからない岩木山の噴火に備えて、準備を進めて参ります。



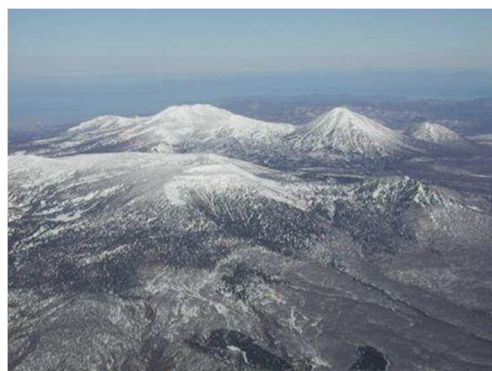
岩木山の風景

## 八甲田山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討会を開催しました

八甲田山については、平成30年度より「火山噴火緊急減災対策砂防計画」の検討に着手し、八甲田山に関わる学識経験者や防災関係機関からなる「八甲田山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討会」（座長：弘前大学 檜垣教授）を設立しました。

平成30年度は、12月・2月の計2回開催し、八甲田山火山噴火の影響範囲と被害の把握、対策方針の設定を検討しました。

令和元年度も検討会を開催し、緊急時に実施する対策、平常時からの準備事項を検討し、「八甲田山火山噴火緊急減災対策砂防計画」を策定する予定です。



八甲田山の風景



第1回検討会開催状況（12月開催）

## 完成した砂防関係施設の紹介

平成30年度は、土石流危険渓流の北熊沢<sup>きたくまさわ</sup>（青森市）・稲生沢<sup>いのうさわ</sup>（平内町）において砂防堰堤が完成、急傾斜地崩壊危険箇所の桜庭区域<sup>さくらば</sup>（弘前市）・小金森1号区域<sup>こがねもり</sup>（平川市）・川崎区域<sup>かわさき</sup>（大鰐町）・権現区域<sup>こんげん</sup>（つがる市）・小泊3号区域<sup>こどまり</sup>（中泊町）・塔ノ沢山3号区域<sup>とうのさわやま</sup>（東北町）本町二丁目区域<sup>ほんちょう</sup>（三沢市）・浜通区域<sup>はまどおり</sup>（東通村）・奥村元2号区域<sup>おくむらもと</sup>（今別町）が完成しました。



◀ (写真) 北熊沢



◀ (写真) 稲生沢



◀ (写真) 浜通区域



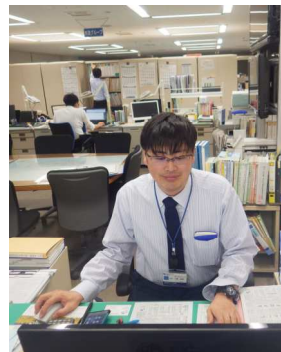
◀ (写真) 奥村元2号区域

## ☆平成31年度 青森県河川砂防系職員 期待のニューフェイス☆



社会人1年目ということで分からないことも多く不安なことばかりですが、先輩方から1つでも多くのことを学べるよう、日々努力していきたいです。これからよろしくお願いします。

河川砂防課 砂防 G <sup>たけがはら</sup> 竹ヶ原 <sup>たいき</sup> 大輝



この度、国交省から青森県に参りました。ふるさと青森県のために少しでもお役に立てるよう微力ながら頑張ります。

河川砂防課 企画・防災 G <sup>くどう</sup> 工藤 <sup>なおき</sup> 直樹



平成29年度から2年間、県外へ出向しておりましたが、この度復職いたしました。よろしくお願いします。

河川砂防課 河川・海岸 G <sup>たかすぎ</sup> 高杉 <sup>りょうた</sup> 隆太



フットワークの軽いなんでもやる職員を目指し、早く仕事の基本を覚え皆さまの役に立ちたいです。日々の業務には誠実に取り組んでいきますので、よろしくお願いします。

東青地域整備部 <sup>すげがわ</sup> 助川 <sup>こうたく</sup> 幸拓

## ☆平成31年度 青森県河川砂防系職員 期待のニューフェイス☆



素敵な先輩方に囲まれ、毎日楽しく過ごさせていただいています。今日よりも明日、明日よりも明後日と、常に前進するよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

上北地域整備部 はちのへ 八戸 しょうたろう 彰太郎



今年度から新社会人として青森県で働くことの喜びを感じながら、日々勉強する姿勢を忘れずにチャレンジしていきたいです！ よろしくお祈りします！

下北地域整備部 みかみ 三上 あきら 輝



社会人枠で採用されました。日々努力し即戦力となれるよう頑張ります。また、何事にも楽しみながら取り組み、公私共に充実させたいと思います。よろしくお願いいたします。

中南地域整備部 なりた 成田 ゆうき 裕樹



入庁してで分からないことばかりですが少しでも青森県に貢献できるように多くのことを先輩方から吸収していきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします！

三八地域整備部 こがわ 古川 たくみ 拓実

【新採用備考】今年度河川砂防系に所属になった新採用者は、各地域整備部河川砂防施設課所属職員8名になります。

【編集後記】近年、河川砂防系に配属される新採用者が多く、事務所における若手職員の割合が多くなってきています。若手職員の砂防事業の知識などを深めるための機会をつくっていきたく考えています。

なお、青森県が取り組んでいる最新の砂防関連情報をご提供するため、今年度も上半期と下半期の2回の発行を予定しております。ご意見・ご要望がございましたら、青森県河川砂防課砂防グループまでよろしくお願いいたします。

### 土砂災害に関するお問い合わせは下記まで

|               |              |               |              |
|---------------|--------------|---------------|--------------|
| 青森県河川砂防課      | 017-734-9670 | 西北地域県民局 地域整備部 | 0173-35-2105 |
| 東青地域県民局 地域整備部 | 017-728-0200 | 上北地域県民局 地域整備部 | 0176-23-4311 |
| 中南地域県民局 地域整備部 | 0172-34-1283 | 下北地域県民局 地域整備部 | 0175-22-1231 |
| 三八地域県民局 地域整備部 | 0178-27-5151 | 鱒ヶ沢道路河川事業所    | 0173-72-3135 |

(または、お住まいの市町村の防災・建設担当課まで)

### 編集・発行 青森県河川砂防課

〒030-8570 青森市長島1-1-1 担当：砂防グループ TEL017-734-9670/FAX017-734-8191  
 河川砂防課ホームページ：http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/kasensabo/  
 e-mail：kasensabo@pref.aomori.lg.jp